

令和5年度 第3回 稲沢市廃棄物減量等推進審議会 議事録

日 時 令和6年2月27日 (火)
午後1時58分～2時41分
場 所 環境センター2階 大会議室

出席委員 足立 三千夫、小久保 規与子、内田 英伸、吉川 永浩、岩田 知子、横井 定、
桑山 桂子、小川 昌悟、月村 正、藤谷 昌代
欠席委員 なし
事務局 足立経済環境部長、大島資源対策課長、川口主幹、後藤主幹、野村主任
オブザーバー 森田経済環境部次長兼環境保全課長

<午後1時58分> ●開会

課長 定刻より若干早いですが、ただ今から令和5年度第3回稲沢市廃棄物減量等推進審議会を始めさせていただきます。

本日は、御多忙のところ当審議会に御出席賜り、誠にありがとうございます。この会の進行を務めさせていただく資源対策課長の大島光之です。よろしくお願ひいたします。

なお、前回の審議会で諮問いたしました議題に対します答申書を皆様のお手元に置かせていただいておりますので、よろしくお願ひいたします。

それでは、審議に入らせていただきます。最初に、本日の出席は10名の委員中、全員の出席をいただいております、稲沢市廃棄物減量等推進審議会条例第6条第3項の規定により、本会議が成立することを報告いたします。

続きまして、審議会の開催にあたりまして、経済環境部長の足立和繁よりあいさつを申し上げます。

部長 (あいさつ)

課長 ここからの議事の進行は、審議会条例第5条第3項の規定により、足立会長にお願いしたいと思います。足立会長、よろしくお願ひします。

<午後2時01分> ●議題1「令和6年度稲沢市一般廃棄物処理実施計画について」

会長 それでは議題1「令和6年度稲沢市一般廃棄物処理実施計画について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

事務局 説明 <資料1>

会長 説明が終わりました。委員の皆さんの御意見はございませんか。

- 会長 ペットボトルは、キャップを外して出すということによろしいでしょうか。
- 事務局 キャップとラベルを外して出させていただきます。
- 会長 インクカートリッジのリサイクルについて、プリンターメーカー4社の純正品以外は除くということでしょうか。
- 事務局 市が参加を予定している「インクカートリッジ里帰りプロジェクト」事業は、プリンターメーカー4社と連携して行う事業のため、この4社の純正品のみ回収いたします。
- 内田委員 私は純正品以外のインクカートリッジを使うのですが、純正品以外は回収先が見つからないということでしょうか。
- 事務局 「インクカートリッジ里帰りプロジェクト」は、プリンターメーカー4社が広域でインクカートリッジを集めるということで環境省から認定を受けて行っている事業でございます、この4社の純正品を回収するものでございます。純正品以外のインクカートリッジは家電量販店等の回収ボックス等をご利用いただきたいと思います。
- 横井委員 現在、生ごみ処理機はどれくらい普及していますでしょうか。
- 事務局 普及率等は把握いたしておりませんが、今年度は、8月には補助金の上限額に達しましたので、生ごみ処理機については、需要は相当数あるものと考えております。
- 内田委員 集積場に出された可燃ごみの袋にガラスが穴を開けて、ごみが散乱することがあります。ごみボックス購入費の補助や、収集ルートを逆回りにするなどの対策を行い、長期ビジョンでガラスの被害を減らしていくようお願いいたします。
- 藤谷委員 静岡県三島市で、メルカリを活用して粗大ごみを販売し、市の歳入としているという記事を見ました。これは粗大ごみの削減になり、市の財政も潤うことになるので、稲沢市でもこのような事業を行うと良いと考えます。
- 事務局 資源とごみの分別辞典の3ページに「おいくら」というサービスを掲載しております。こちらは、家具や家電製品等の不要品について、複数のリユースショップの買取価格を比較し売却することができるもので、市ではこのサービスの活用していただくよう周知し、ごみの減量に努めております。
- 藤谷委員 「おいくら」は個人間で不要品の売買をするのですか。市が間に入るのですか。

事務局 市民の方がこのサービスを利用し、複数の買取店から見積価格を比較し売却することができるもので、市が間に入るものではございません。

「おいくら」については、市民の方が不要品を捨てる前に、売ろうとする意識を持っていただくことが望ましいという考えのもと、昨年11月に、運営会社と連携と協力に関する協定を締結したものでございます。三島市のケースとは違い、市の歳入増を目的とするものではなく、あくまでごみの減量、リユースという点に着目したもので、また、市民の方が手軽に不要品のリユースができれば、と考えております。

会長 稲沢市は、粗大ごみの処分料が高いのではないかと思います。例えば、大阪府吹田市は、粗大ごみを集積所に出しておけば無料で引き取ってくれます。稲沢市も無料で、とまでは思わないですが、あまり高いと粗大ごみを放置する人が増えると思います。粗大ごみの不法投棄について、何か対策はありますか。

事務局 玄関先に出しておいた粗大ごみが持ち去られるケースや、業者が不法投棄するケースはありますが、個人の方が粗大ごみを不法投棄するといったケースは聞き及んでおりません。

処分料につきましては、収集方法の違いにより、一概には言えないところもございます。処分料を上げて大事に使っていただくのか、処分料を下げて粗大ごみを出しやすくするのが難しい部分がありますので、他市の状況を見ながら、より良い方法を考えてまいりたいと思います。

横井委員 リユース文庫や子ども用品リユース事業は、無料で行っているのでしょうか。

事務局 全て無料で行っております。なお、大型育児用品につきましては、抽選で希望者に譲渡しております。

<午後2時24分> ●議題2「その他」

会長 次に、議題2「その他」ですが、事務局からの報告をお願いします。

事務局 事務局からは3点御報告がございます。説明・質疑は1項目ごとに行いますのでよろしく願いいたします。1点目、資源とごみの分別辞典の改訂について、担当から御説明申し上げます。

<1点目、資源とごみの分別辞典の改訂について>

会長 説明が終わりました。委員の皆さんの御意見はございませんか。

(なし)

会長 それでは、次の報告をお願いします。

事務局 <2点目、リサイクル資源奨励金制度の見直しについて>

会長 説明が終わりました。委員の皆さんの御意見はございませんか。

会長 市では、ペットボトルをどのように回収していますか。

事務局 キャップとラベルを外して、フレコンバックという袋に出していただいております。行政区でのリサイクル資源回収の分別収集や、日曜日に市役所や市民センター等の駐車場で実施している地域ステーションで回収しております。なお、環境センターでは、常設で回収いたしております。

内田委員 段ボールや新聞紙といった紙類について、環境センターへの持ち込みは平日のみなので、日曜日にも出せるよう検討をお願いします。

 また、インクカートリッジの回収について、分別辞典に純正品以外のインクカートリッジは家電量販店で受け入れています、という記載はできないでしょうか。

事務局 家電量販店でインクカートリッジの回収を行っているのは、購入される方に対しての販売促進の面もあると考えます。将来的には、純正品以外のインクカートリッジの市での回収についても、必要に応じて検討してまいります。

会長 それでは、次の報告をお願いします。

事務局 <3点目、一般廃棄物処理業の許可について>

会長 説明が終わりました。委員の皆さんの御意見はございませんか。

(なし)

会長 特に御意見も無いようでしたら、以上で本日の審議内容は全て終了させていただきます。皆様の御協力ありがとうございました。それでは進行を課長にお戻しいたします。

課長 足立会長、ありがとうございました。本年度の審議会は以上となります。次年度第1回の審議会の開催は、6月下旬を予定しておりますのでよろしくお願いいたします。皆様、本日はお疲れさまでございました。

<午後2時41分> ●閉会